

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 25 日

評価対象事業		評価者	都市計画課長	関沢 勝也
まち-04 都市計画運営事務		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課 都市計画課 関連課	
総合計画上の位置付け	分野	市街地整備	施策の方針	市街地整備の推進

1 事業の目的		2 平成26年度に実施した事業の概要		
対象	市全域の土地利用・まちなみ	・都市計画に関する事項の調査・審議のため都市計画審議会を運営するとともに、都市計画の決定・変更、都市計画事業の認可等の手続を行った。 ・都市計画基本図及び都市計画関連情報を更新し、都市計画図等の印刷を行った。 ・都市計画業務支援システム用機器の更新を行った。 ・県下一斉に実施される市街化区域及び市街化調整区域の見直し作業を進めた。 ・都市マスタープランの評価・検討及び必要に応じた見直し作業を進めた。		
意図	都市の健全な発展と秩序ある整備を図り、もって市域の均衡ある発展と公共の福祉の増進に寄与するため。			
効果	まちづくりの基本理念である「くらしに自然・歴史・文化がいきる古都鎌倉」（鎌倉市都市マスタープランより）を目指す。			

3 事業費等基礎データ						
データ区分	27年度当初予算		データ区分	26年度決算		備考
	人 口	世 帯 数		人 口	世 帯 数	
人口等の	177,243人	80,676世帯	177,464人	80,368世帯	・各年3月31日 (住民基本台帳)	
事業の対象者数						
運営資源状況	当初予算(千円)	27,027	決算値(千円)	33,721	/	
	国県支出金	672	国県支出金			
	地方債		地方債			
	その他	400	その他	275		
	一般財源	25,955	一般財源	33,446		
事業経費運営	人員配置数	6.0	人員配置数	5.9		
	人件費(千円)	47,709	人件費(千円)	45,633		
	総事業費(千円)	74,736	総事業費(千円)	79,354		
	市民1人当りの経費(円)	422	市民1人当りの経費(円)	447		
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)			

4 評価結果 ※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	・都市計画道路の見直しについて、関係機関との協議が未解決の課題となっている。	
課題解決のために行った平成26年度の取組	・都市計画道路変更手続の開始に向け、関係機関協議のための準備作業を行い、県との相談を行った。 ・道路ネットワークの観点から検討する必要がある、都市マスタープランの見直し作業の中で再検証していた由比が浜開谷線の保留区間に対する検証結果を踏まえ、課題の整理を行った。	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題 新たな課題	・都市計画道路見直し方針の一部分を都市マスタープランの見直しの中で検討することになっており、その結果を受けて関係機関協議を始めるため時間が掛かることが課題である。 ・都市マスタープラン見直し作業の中で、市民、学識経験者等と協働して検討を行っているが、災害(津波)の新たな情報等が出てきており、検討項目の再検討等が必要となるため期間が短いことが課題である。	

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいのか	3. 廃止・休止による影響は大きくある
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きいのか	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△-1. 負担未導入 △-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
	協 働: 市民等と協働して事業を展開しているか	○-2. 既に市民等と協働して適切に事業を実施している 協働実施済の場合のパートナー 市民及び関係機関(NPO団体を含む。)

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容	事業へ統合
	予算規模の方向性 <input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	平成26年度は、定期的に行う業務が集中したため予算規模が膨らんだものの、今後も引き続き予算規模を維持しながら、通常業務である都市計画変更等の手続や鎌倉市都市マスタープラン推進業務などを行っていく。	

総評	未解決の課題を解決するため、関係機関との協議を進め、スケジュール管理を綿密に行っていくことが必要である。
----	--

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29		H30	H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方										

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---